

御宿

© N J U K U

平成13年

8月

2001 第456号

千葉県御宿町役場



笑顔がむすぶ
地域の絆



二十一世紀という新世紀が幕をあけ、それに加え、地方分権時代を迎え、各市町村は、それぞれの地域の特性を活かした町づくりというものが、より一層求められています。

このような社会背景のなか、住民の皆さんの町づくりに対する意識も高まりを見せ、住民が主体となった町づくりへの取り組みも活発化してきています。

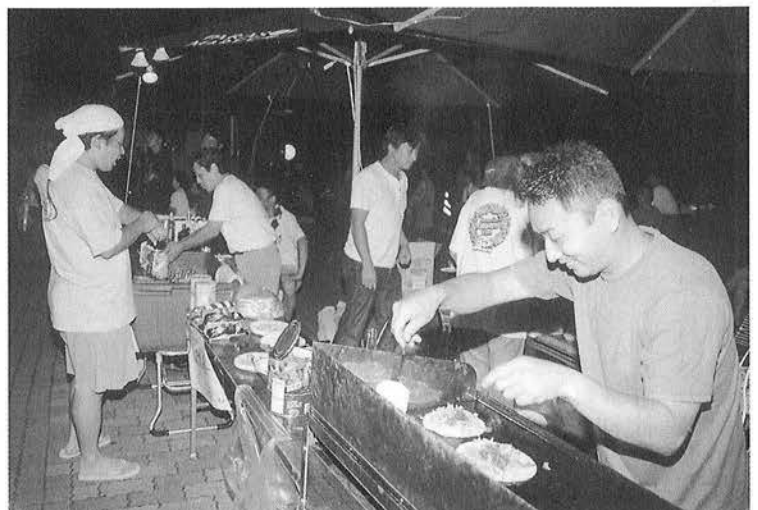
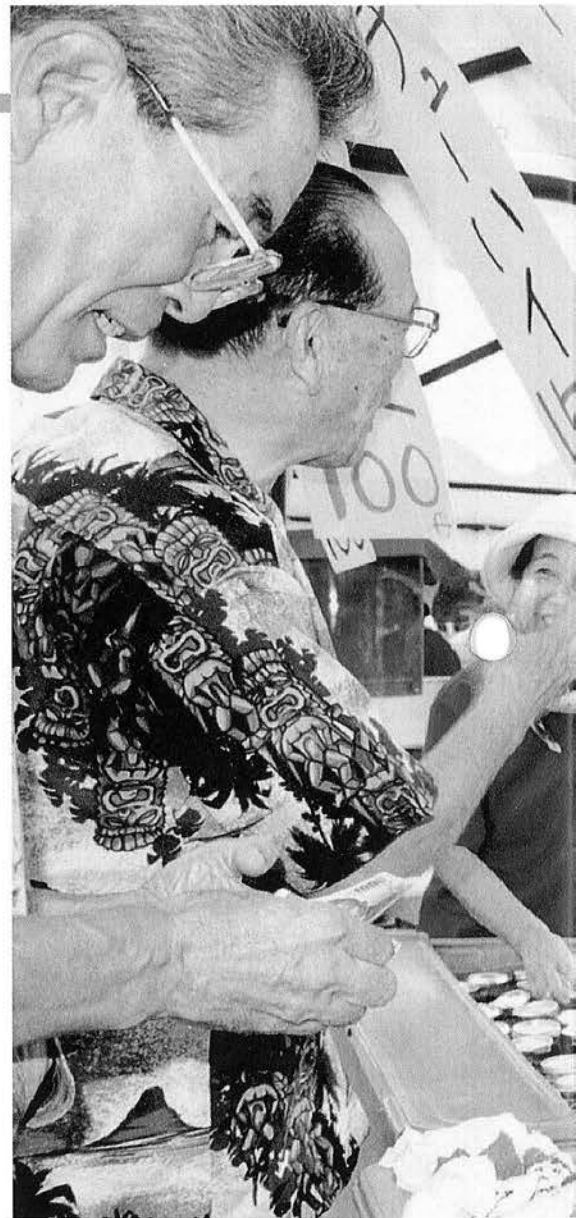
町では、異業種懇談会の開催や御宿台地区で行われたふれあいフェスティバルへの事業支援を図るなど、御宿独自の町づくり事業を展開しています。

また、商工会のONJUKUまるごとミュージアム秋やジャズコンサートのほか、観光協会によるキャンペーンの実施など、町中からあふれ出る各種団体の地域づくり活動も、積極的に行われています。

今回の特集では、このような住民と行政が、協力し合いながら取り組んでいる地域活性化事業を紹介します。

特集

地域の力を 集めた町づくり



今年で2年目を迎えたパラソルマーケット。
地域づくりへの想いが1つになったとき、新しい町づくりの
活力が生まれてきます

業種を越えた 地域づくり

異業種懇談会を開催

農業や水産業、商業といった各種産業の連携・交流による地域づくりを推進するため、国土交通省の地域振興アドバイザー派遣制度を活用した異業種懇談会を開催しました。

地域振興アドバイザー派遣制度とは、様々な課題等がある地域に地域振興アドバイザーを派遣し、助言等を行うことにより、地域づくり活動を側面から支援す

ることを目的に行われているものです。

異業種懇談会では、各産業、各種団体等の代表者により、それぞれの分野における状況や課題等を話し合い、三人のアドバイザーから意見をいただきました。

アドバイザーからは、「地域で生産したものは、地域で消費する『地産地商』をベースに、地域資源をより一層掘り起こすとともに、各種産業等の取り組みを束ねて、地域づくりという物語をつくるのが大切。」等、様々な角度から助言をいただきました。

この懇談会でいろいろな意見を出し合って、各種産業の枠を越えた「御宿のテーマ」をつくり、統一性を持たせた地域づくりを行うことが、御宿ならではの地域づくりにつながっていくと思われます。

アドバイザーを交えての懇談会は、今年度あと二回開催されます。



積極的な意見交換が行われた異業種懇談会

地域が 一体となった取組み

御宿台ふれあいフェスティバル

町では、従来から地域等が自主的に行う事業に対し、事業費の一部を助成しており、御宿の魅力ある地域づくり活動を、積極的に支援しています。

今年度においては、御宿台地区の皆さんや西武御宿台管理事務所により実施された「御宿台ふれあいフェ



全16曲を演奏したふるさとバンド



朝早くから多くの人々で賑わった御宿台ふれあいフェスティバル

スティバル」が対象事業となりました。

御宿台中央公園で行われた御宿台ふれあいフェスティバルは、新車展示会をはじめ、花とハーブの朝市や古本と掘出し物市、さらには、地物の野菜や花などを販売したほか、野外音楽会を行うなど、新たな行政区活動として実施し、多くの人々で賑わいました。

今回の御宿台ふれあいフェスティバルに参加した御

宿台地区の皆さんは、「地域が一体となった取り組みは、人とふれあう機会をつくってくれたようです。これからも続けていきたいですね」と、満足そうな笑顔で話してくれました。

なお、古本と掘出し物市の収益金五万二千八百九十円は、御宿台ふれあいフェスティバル実行委員会から、御宿町社会福祉協議会に寄付されました。

新しい発想で

地域活性化

ジャズコンサートを開催

御宿町商工会では、十月七日から十一月四日まで、「ONJUKUまるごとミュージアム秋」を行います。

これは、町全体を一つの美術館に見立て、御宿の隠れた魅力をより多くの人々に知ってもらおうと開催しているものです。今年も、芸術家による現代アート作品の展示を行うほか、海岸には約二百本の吹き流しが設置されるなど、御宿で芸術の秋を楽しむことができます。

青年部が中心となって構成されるおんじゅくパラソルマーケット事務局では、パラソルマーケットのほか、月の沙漠記念館前広場



おんじゅくパラソルマーケット事務局の新たな取り組みとして行われたジャズコンサート。来年はどんなイベントが行われるのか、今から楽しみです

特集

地域の力を

集めた町づくり

で、二日間にわたりジャズコンサートを行いました。おんじゅくパラソルマーケット事務局では、定期的な会議を行っており、そのなかで、パラソルマーケット事業の一環となる新たな取り組みについて協議を重ねてきました。

会議では、「リズムカルで陽気なラテン系の音楽コンサートを実施してみたい」という意見等が出されましたが、十分に検討した結果、今年はジャズコンサートを行うことで事業決定しました。事務局は、「来年もみんなから意見を聞いて、どんどん新しいことに挑戦していきたい」と話してくれました。

特産品を中心に 幅広いキャンペーン 活動を実施

観光協会は、御宿で行われる様々な催しを実施する中心的な団体で、四季を通じたイベントに加え、都心部におけるキャンペーン活動も積極的に行っていきます。夏季前には、都心のショッピングセンター内で、うちわやガイドブックを無料配布し、さらに地物の産物



海ほたるに、御宿の秋がやって来ます

やTシャツなどをゲームで無料提供するなど、幅広いキャンペーン活動を実施しています。

アクアラインの海ほたるで まるごと御宿フェア

九月八日から十月八日の期間、東京湾横断道路株式会社と連携して、「海ほたる」まるごと御宿フェアを開催します。

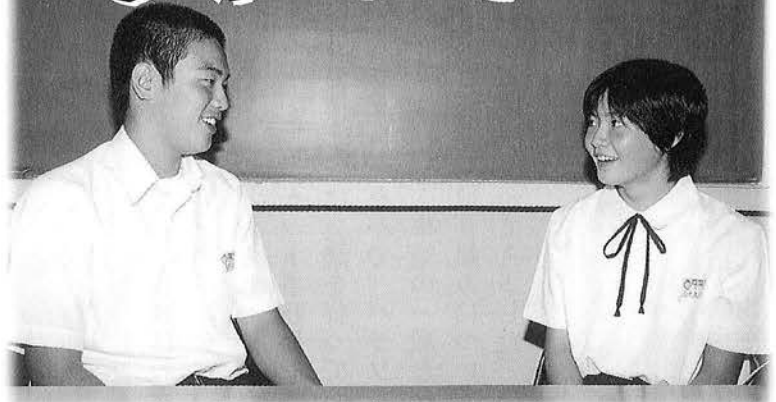
期間中は、海ほたる四階「うみ風」のテラスにて、故岩瀬禎之氏の遺作展「海女の群像」写真展を開催するほか、九月九日は、御宿の伊勢えびやサザエなどの海産物やしいたけ等の農産物を、訪れた方の中から抽選で四〇〇名に無料で提供する「炭火で焼く御宿幸せの秋」を開催します。

この催しで、より多くの人々に御宿の良さを知っていただくとともに、アクアラインを使った観光客の誘致に、大きな効果があると思われまます。

私たちの町づくり 子ども議会に参加して

7月11日、役場議場にて、御宿中学校3年生による、御宿町子ども議会が開会され、環境問題をはじめとする様々な質問が出されました。

今回は、御宿町子ども議会を終えて、生徒たちそれぞれが感じた町づくりに対する考えを紹介します。



議長を務めた天津健くんと副議長を務めた石井恵理香さん。天津くんは野球部、石井さんはテニス部で活躍しており、そのリーダーシップが、子ども議会でも発揮されました



素晴らしい思い出になりました

3年A組 式田 祐貴くん

議長の開会宣言で、ついに会議が始まりました。僕の質問は「ごみ箱の設置について」です。演台の前に立つと、とても緊張して何を言えいいか、わからなくなってしまいそうになりましたが、何とかきちんと質問できました。しかし、かえってきた答えは、「ごみ箱は増やさずに減らす。減らせばごみを持って帰るから。」というものでした。他の答えを聞いていても、なかなか僕たちの思うようにはいかないな、と思いました。

社会で地方自治の勉強をしてきてよかったと思いました。なぜならば、このような貴重な体験ができたからです。そして、御宿町のことを見直す機会を得られた事、また、疑問に思った事を実際に議会で質問できた事は、素晴らしい思い出になりました。

僕たちの質問が今後の御宿町の発展につながればいいな、と思いました。



私も町の人に協力したいです

3年B組 五十嵐 麻衣さん

私は、初めて議会というものを体験しました。私は、「暴走族の走行の規制について」を質問しました。質問席に立った時、ものすごく緊張しました。でも、何とかスムーズに読めました。私の質問に、役場の方は、丁寧に答弁してくれました。

私は、自分の質問が終わると、席に座って他の議員の質問を聞きました。どの質問にも役場の方が丁寧に答えてくださいました。「御宿町をととても大切にしているんだな。」と思いました。

御宿町は、海も山もあり、本当に素晴らしい町です。でも御宿町民がごみを道に捨てたり、自分の町を汚すことも少なくありません。よりよい御宿町にするために、私も町の人に協力したいです。そして、いつか御宿町がどこの市町村にも負けない素晴らしい町になることを願っています。



町の考え方を理解することができました

3年A組 鶴岡 甚幸くん

僕は、子ども議会の議員になって、議会や町の行政に対して、興味を持つことができました。

僕は、「町のバスの増便について」を質問しました。利用者の問題や、町民の納める税の負担が大きくなるという問題があって検討中という答弁でした。

議会の質問のなかで気になったのは、「大型店舗の建設について」です。これは井上君が質問してくれました。町民の購買力や利益、さらには商店街との関わりを考慮し、そのような大型店舗が店出しやすいような環境づくりを進めるということでした。これを聞いて、大きなお店が来るといいなと思いました。

この子ども議会では、町役場の方の分かりやすい答弁のおかげで、僕たちのいろいろな質問に対する町の考え方を理解することができました。



真剣な表情で答弁を聞いている様子



より一層良い町になるといいな

3年B組 井上 美由紀さん

私たちは公民の授業で町への要望や提案をみんなで話し合い、いくつかのグループを作りました。そのグループの中から議員を決める時に、私は立候補しました。

本番の日、とても緊張して、きちんと読めるかどうか、ハラハラドキドキしながら席に座りました。ブザーが鳴り、議会が始まりました。議長の許しを得て、私は、要望や提案を発表しました。読み終わった後、肩の力が抜けました。

私にとってこの体験は、本当に素晴らしいことでした。自分が住んでいるこの御宿町のことをいろいろ知ることができました。この御宿町がより一層良い町になるといいなという願いが私の中で強くなりました。

私はこれから御宿町に対して自分ができるかざりのことをやっていきたいと思っています。



井上町長は町の将来について一緒に考えていただきたいと挨拶



積極的に行政に参加していける大人になりたい

3年A組 天津 健くん

「おはようございます。」という僕の一言から子ども議会が開催されました。僕の心臓は、とてもドキドキしていましたが、その反面、大きな喜びを感じていました。

本題の一般質問が始まると、議員の人達もとても緊張しているようでしたが、落ち着いた口調で質問していたので、僕も「しっかりとやらなくては。」という気持ちになりました。僕の質問は、1. 御宿町の有効な土地や建物の利用について、2. 御宿町の自然環境を生かすことについてです。2つの質問に対して、各課の課長補佐の方が答弁して下さい、わかりやすく教えてくれて本当にうれしかったです。

子ども議会を通して、政治、行政、議会の大切さを知り、地方自治に対してとても関心を持つことができました。この経験を生かして、積極的に行政に参加していけるような大人になりたいです。



私はすごく緊張していました

3年B組 田中 文さん

御宿町の議会に出て、御宿中学校の施設・設備の改善について質問をする事になり、私はすごく緊張していました。返事をして質問席に行って、質問する時も、声が震えてしまってもううまく話すことができませんでした。

御宿中の校舎の老朽化や建て増しのためにできた段差、夏の暑さ対策などを中心に質問しました。答弁は、教育課長補佐さんがして下さいました。校舎の建て替えは平成16年ごろを予定していて、岩和田小学校の冷房器具はPTAの寄付で買ったものと教えて下さいました。冷房器具は、もし建て替える時につけるものならば、今入れて、建て替える時にそれを外してつけられればいいのではないかと思いました。

私は、私たちの意見が町づくりにいかしてもらえて、町の人達が住みやすくなってくれたらいいと思いました。



はっきりと自分の意見を主張

3年A組 大鐘 裕貴くん

僕は以前から御宿町の行政については、疑問をたくさん抱いていました。とくに今回、僕が質問した「プールの利用」の件は、中学校1年生のころからずっと疑問に思ってきたことの1つでありました。その質問を町の子ども議会に質問することは、御宿町の中学生の疑問、考えを主張することのできる貴重なチャンスでもありました。

しかし、その貴重さゆえに、僕は当日とても大きなプレッシャーを感じていました。役場の議場はとても立派で、独特の静けさと緊張感が張りつめていました。僕もその緊張感にのみこまれるように、緊張していくのがわかりました。

僕の質問はスムーズに行き、僕は自分の疑問を解決することができました。中学生でもはっきりと自分の意見を主張し、御宿町を少しでも住みやすく発展させていこうという気持ちを持つことはとても大切なことだと思いました。





議場独特の雰囲気にもまれることなく、それぞれがしっかりと質問することができました



この日のことを忘れずに

3年B組 井上 諒くん

社会の授業の一環で子ども議会を行いました。僕は楽しそうだったので立候補しました。議場は思っていたよりも広くそして、たくさんの人が集まっていたのでとても緊張してしまいました。

ブザーが鳴り子ども議会が始まりました。1人1人質問していきました。役場の方々も、難しい言葉を使わずに分かり易く答弁してくれました。今まで知らなかった事などが分かりました。

例えば町内に大型店舗を建設しない理由です。答弁を聞くまでたくさん建設すればいいのにと感じていました。しかし、「大型店舗を建設してしまうと商店街に被害が加わってしまう。」と、答弁されました。僕はとても納得しました。

この日の子ども議会は、今後の生活にとって役に立つことばかりだったと思います。今後、この日のことを忘れずに生活していきたいと思っています。



今後の環境を守るための対策は・・・

3年B組 大谷 航一くん

議会というものは、実際は、どういう所であるかは漠然としか想像できませんでした。

自分は、「御宿町の環境保全について」、つまり、この町の今後の環境を守るための対策はどうなっているか、ということに質問することにしました。このことは、自分も以前から考えていた事であったし、とても大切なことだと思っていたので、自分も町の答えが聞きたいと思ったからです。

役場で町長さんや他の役場の方々を前にすると、とても緊張し、自分の質問に対する答えを聞くことがやっとなってしまいました。環境保全のために町が行っている活動は水質の検査やダイオキシンの測定などで、今のところ、どの検査にも問題となる結果は出ていないということでした。

今回、議員として参加できた事は授業だけではわからない素晴らしい経験でした。



政治に関心を持つ事の大切さ

3年B組 渡辺 愛さん

私は、子ども議会の議員になってとても貴重な体験ができたと思います。子ども議会のその日を迎えるまで、私たちは昼休みなどに集まり、準備や練習をしました。

子ども議会の当日、「7番、渡辺愛君。登壇の上、ご質問願います。」と議長に言われて、私は登壇しました。緊張で何を言っているかわからなかったけれど、自分の質問を終え、答弁を聞いて、自分の席に戻りました。

最後に、副議長の石井さんの決議文を聞いて、私たち若い世代の人がもっと政治に関心を持つ事の大切さを改めて思いました。この子ども議会で、議会の議員という素晴らしい体験ができ、とてもよかったです。また、これからの行政への参加について、いろいろ考えさせられた、とても良い経験だったと思っています。



貴重な体験ができました

3年A組 小島 由美さん

私は今回行われた子ども議会に、議員として参加しました。議会に参加するということは、大人になってもなかなかできないことなので、貴重な体験ができて、とてもうれしかったです。

私は「ごみ置き場について」と「鳥獣駆除について」を質問しました。自分の出した質問や他の人が出した質問に対する答弁を聞いて、1つの質問に対して、いろいろな課の方々が話し合い、そして中学生にも分かりやすい答えを考えてくれているのだと思いました。また、1つのことを実行するためには、とても多くの費用、月日がかかり、すごく大変なことなのだということもわかりました。

今回の子ども議会に参加して、改めて各議員の大変さなどを知りました。そして、公民の授業で勉強した事が、より深く理解できたような気がします。



傍聴席にいるほかの生徒たちからも、緊張感が伝わってきます

私たちの町づくり 子ども議会に参加して



ワクワクしました

3年A組 清水 美里さん

役場の会議室に入り、自分の席があることに気づいた時、何だかとてもワクワクした気持ちになりました。でも、緊張はしていませんでした。議長席を見た時、「孤独だなあ。」と思いました。そんなことを思っている間にも、時間が迫り議長の進行で子ども議会が始まりました。子ども議員は15人。私は、11番目だったので、待ち時間が少し長かったです。答弁して下さる人は1つの質問に対して、とても細かく、丁寧に私たちに分かりやすいように答弁を返してくれて、みんな真剣に取り組んでいました。

私は議員という立場で議会に参加しましたが、今までわからなかったことや、改善してほしい事、なぜ、それを行うことができないのかななどの疑問が、すべてとはいかないけれど、理解することができました。

この議会に参加して、とても勉強になったし、これからのことにも役立てていきたいと思います。



自分たちの考えを政治に 反映させることができた

3年B組 江澤 怜くん

議員の席に座ると、いきなり緊張しました。きれいに磨かれた机が目に入ると、その思いはより増しました。

僕は、「町の過疎化および町民の職場の確保について」を質問しました。すると、企画財政課長補佐の方が答えてくれました。その方の答えによると、企業による町への進出は、その職場が公害などを引きおこさないように、慎重に考えるべきということでした。これにより、行政は次に何が起るかといった予想を立てながら進めなければならないということを知りました。また、政治を進めていくのは難しいことだと思いました。

議会の方は、質問と意見を町民の意見として参考にするとおっしゃっていたので、自分たちの考えを政治に反映させることができたと思いました。また、今回の議会では、町の政治と住民とが深く関わり、密接な関係にあることが一番よく理解できました。



子ども議会を終え、井上町長と記念撮影。生徒たちからは、自然と笑顔がこぼれます



議員になれた事は とてもうれしかった

3年A組 岩瀬 光加さん

私たちは実際に、選挙に参加するわけでもないし、地方自治を実感する機会はありません。社会の公民で、3年生の中から議員を選び、町の議会に出て、意見を述べようという話が先生からありました。私は駅の拡大と、海岸道路の駐車について質問しようと決めました。そして私を入れて計15名の生徒が議員となり、私たち以外にも役場で傍聴できることになり、3年生全員で役場へ行くことになりました。

議会が始まり、1人ずつ質問していき、執行部の方が答弁して下さいました。言葉はちょっとつかえてしまいましたが、自分の質問はきちんとできました。

私たちの意見のすべてが実現するわけではありませんが、良い経験をさせていただいたと思います。御宿町の住民の1人として、議員になれた事は、とてもうれしかったです。



御宿町に興味をもてれば・・・

3年A組 石井 恵理香さん

私は、7月11日に御宿町子ども議会に参加しました。副議長になり、前日に議場に行ったらとてもきれいな所でした。

当日、私達は議場に行きました。私の緊張は高まりました。執行部の方々はどう答弁して下さるのかとても楽しみでした。

質問が始まり、うまく質問できるかとても心配でした。私も質問が終わり、執行部の方が立ち答弁して下さいました。私はとても驚きました。詳しく私の質問に対して答えてくれたからです。私は、議員になってよかったなと心から思いました。

今回の子ども議会では、御宿町についてたくさんのお話を学ぶことができたと思います。私達一人ひとりが今より御宿町に興味をもてればと思いました。本当に良い体験ができてよかったと思います。

—特集— おんじゅくの介護 ②



家族で語ろう… みんなの介護

介護保険制度とともにスタートした、シリーズ『おんじゅくの介護』も、今回で二十回目となりました。

『おんじゅくの介護』では、デイサービス、介護保険料の納付についてなど、さまざまな角度から御宿町の介護をクローズアップしてきました。

今回は総集編として、家庭における介護の位置付けを考えてみたいと思います。

誰が介護するのか

日本では、欧米諸国と比べると古くから男性は外で働き、女性は家を守るという考え方が根深くありましたが、戦後の混乱を経て、高度経済成長をとげるにいたって、性別による能力や役割の位置づけといった考え方は、しだいに影をひそめるようになりました。

しかし、現実の問題として家庭における家事労働への関わりについて男女の割合をみても圧倒的に女性の割合が高いのが現状です。そして介護の負担もまた、妻やお嫁さんといった女性に重くのしかかっています。外で働いて家に急いで帰ってきたお嫁さん（場合によっては妻）が、忙しく台所仕事をこなし、お姑さんやお舅さん（もしくは夫）の介護をする・・・そんな光景もテレビドラマだけのものではなく、ごく身近でおこっています。

また、自分自身も六十五



歳以上でありながら、さらに高齢の両親の面倒をみる、いわゆる「老老介護」も多くみられるようになりました。そして、悲しい現実として介護疲れによる犯罪もテレビや新聞を通して私たちのもとに届いています。

今こそ見つめ直そう

ある日、突然、家族の誰かが倒れたら、そして介護を必要とする状態になったら・・・「そんなことは考えるだけでも縁起が悪い」と思われるかもしれません。しかし、いざという時に実際、介護にあたるのは誰なのでしょう。か。「愛する家族が倒れたら」これは誰にでもありうる身近な問題です。

長い夏も、もう終わりであります。ご家族が揃う

ことも多いかと思えます。そんな時に小さなお子さんもふくめて、みなさんで「介護」についてお話になってみてはいかがでしょう。

決して、一人で
悩まないでください

御宿町では役場や在宅介護支援センターにおいて介護保険に関する相談、介護保険に関する諸申請の手続き、および申請受付をおこなっています。お気軽にご相談ください。

どんなささいなことでも構いません。決して一人で抱え込まないでください。介護保険はみなさんと一緒に作り上げる制度です。これからもみなさまと協力し、よりよいサービスを提供できますよう努力していきます。

【問合せ先】

保健福祉課

介護保険係

内線二一六〇二一八

御宿アラカルト

8月



とうもろこしは膨らみはじめ、栗も少しづつ赤みを増している様子は、御宿の秋の気配を感じさせます



夏休みの公民館図書室の様子。子どもからお年よりまで、幅広い交流ができる施設として充実しています



天候にも恵まれ、今年は豊作。初検査も例年より早く行われました。もうすぐ皆さんの食卓に届きますね



セミをあまり見かけなくなりましたが、夏の御宿では、まだまだセミの音が響いています。このような、豊かな自然環境を大切にしたいですね



またひとり

大切なともだちが
できました

今年で二十六回を数える野沢温泉村との海と山の子交流会が、七月二十四日から二十六日まで、御宿町で行われました。

三日間を通じて比較的晴天に恵まれた海山交流では、漁船で太平洋の荒波を体験したり、海水浴やバーベキューを楽しむなど、様々な体験を通じて、お互いに友情を深めました。

最終日には、見違えるほど真っ黒に日焼けし、胸に入りきれない思い出がその笑顔にあふれているようでした。

また、御宿町のシンボル、初代月の沙漠記念像の贈呈式もあわせて行われました。

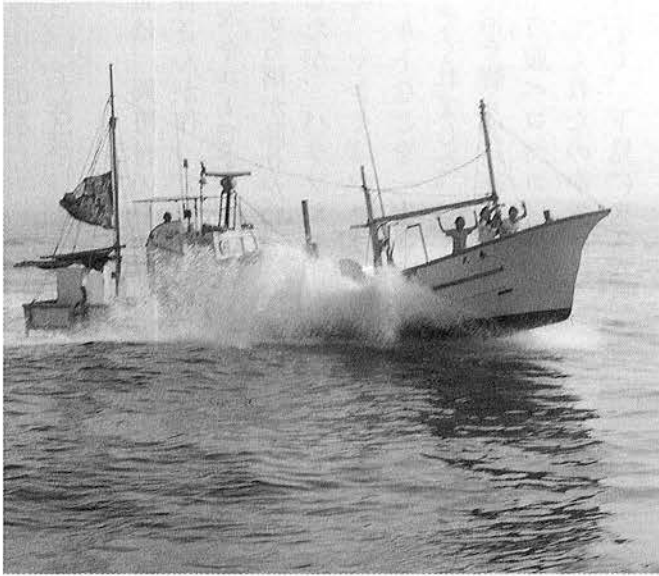
毎年、多くの方々のご協力を得て続けている海山交流。生徒たちにとって、楽しみな行事の一つとなっています。

今回は、それぞれの生徒たちが体験した思い出の三日間を紹介します。

六時間の長旅、
で、さっそく漁船へ

二十四日午後、野沢温泉
中学校の一年生五十三名、
議会議員十二名、PTA十
七名他、計九十八名が、童
謡「月の沙漠」が流れるな
か、あたたかく迎えられま
した。

歓迎式の後、両校の生徒
は、さっそく岩和田漁港へ。
生徒たちは、早く船に乗せ
てーと言わんばかりの表情



山育ちは船に弱い？ そんなの聞いたことないよ

を浮かべていました。が、
いざ船に乗り込んで、船頭
さんに救命具をつけてもら
うと、なんだか不安そうな
様子。

さあ出港！三十五隻もの
漁船が一齐に出港するその
迫力とスピードに、みんな
ただただ騒ぐだけです。

網代湾の遊覧を終えて戻
ってきた生徒たちは、船酔
いの様子もなく、元気いっ
ぱい。楽しい遊覧になった
ようです。



今の見てた？うまく波に乗れたでしょ？
わたしだってうまいのよ ほらっ・・・ゴボゴボ

よかった！
御宿の海楽しめて

これは、はずせません。
野沢も御宿もみーんないっ
しよに海水浴を楽しみました。
ちよつと曇ってたって、
ちよつと水が冷たくたって、
そんなの忘れてバナナボー
トやボディボードに夢中で
した。砂浜では、ビーチフ
ラッグやビーチバレーでち
よつとした運動会。そんな
に遊んで明日は大丈夫？



くーっ この感触がたまらないね



遊びだなんて言ってもらえない
真剣勝負っ

うむっ
余は満足じゃっ

二十五日、両町村の議員
のみなさんはアジ釣りへ。
はたして釣れるかという不
安は、一度糸をたらすとた
ちまち自信に早変わり。
釣り堀を思わすほどの食い
つきに、皆さん大満足。船
酔いした人のために、船頭
さんが、戻ることをすすめ
ましたが・・・それでも
まだまだ釣られていました。

そこそこおなか
がすいてきました

昼食は、両町村のPTAの皆さんが作ってくれたバーベキューです。

途中から雨が降りだしてきましたが、パラソルを開いて、やきそばやフランクフルトなどを一生懸命作ってくれました。

海水浴を終えた生徒たちは、もう腹ペコペコ。何を作ってくれたのか気になる様子で、下見に来る



食べてみてー
このやきそばほんとに
おいしいんだから



うー腹いっぱい海に入れないかも

生徒たちも・・・生徒たちは、初めは遠慮しながら食べていたものの、途中からは口いっぱいにおぼり、おかわりの連続。

「こんなに食べて太らないかな」「これ俺の肉ー」などと言いつつ、雨も忘れてバーベキューを楽しんでいるようでした。

PTAの皆さんも、生徒たちの食欲を見て、満足そ

うな表情を浮かべていました。

雨が強まり、バーベキューは一時中断しましたが、しばらくすると弱まり、バーベキューは再開。御宿の空からの、歓迎のあいさつだったのかもしれないね。

寂しい・・・
でもまた会えるよね

二十六日、お別れ式が、

岩和田漁港で行われました。

御宿での楽しい交流も今日で最後です。また会う日までと、それぞれが手紙を渡したり、握手をしたりして、御宿で過ごした思い出を振り返りました。

「じゃあ元気でねーっ」

「今度はスキーで勝負だぞっ」そんな明るい声があふれるなか、寂しさのあまり泣き出してしまふ生徒も。それほど楽しい三日間だったのでしょう。

今度は野沢でスキー。それまで元気だね。



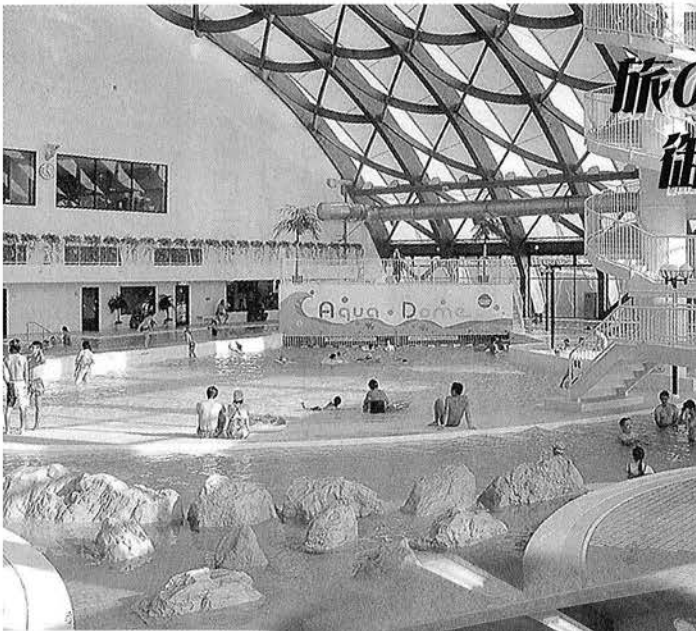
お別れ式を終え、バスに乗りこんだ
野沢温泉村の生徒たち
「バイバイ、御宿のみんな 冬にまた会おうね」



またね・・・

スキーで勝負だ
さよなら

旅のラクダ 御宿に、そして野沢にも



初代月の沙漠記念像
が設置される
野沢温泉アリーナ
アクアドーム



きれいに化粧直しされた記念像

昨年、海山交流の二十五周年を記念して、野沢温泉村から男女一対の道祖神像が贈られました。そして今年、両町村の交流のシンボルとして、御宿町からは初代月の沙漠記念像を贈ることになり、その贈呈式が二十四日に役場で行われました。

現在、月の沙漠公園に設置してある記念像は二代目でブロンズ製ですが、初代記念像は強化プラスチック製。年月や潮風による痛みが激しかったものの、きれいに化粧直しをして、七月三十一日に野沢へと旅立ちました。

記念像は「野沢温泉アリーナ アクアドーム」に設置され、九月八日に除幕式が行われます。



役場コミュニティホールで行われたお別れパーティーの様子

七月二十一日から二十八日まで、メキシコ少年野球団が、IBA少年軟式野球大会に参加するため来町し、住民の皆さんのご協力によるホームステイという形で滞在しました。



いろいろ学びました
御宿でのホームステイ

活。不安でいっぱいなの彼らに対し、ホームステイにご協力いただいた皆さんは、心からあたたかく歓迎してくれました。

そのやさしさに、少年たちは気兼ねする事なく生活することができ、家族の一員として、楽しく過ごすことができましたようです。

ホームステイは今年で九回目。海山交流とともに町全体で協力し合いながら、続けていきたい交流です。

初めての体験

キャンプではつらつら六年生

町内三校の小学六年生を対象にした「イン・リーダー講習会」が、一宮少年自然の家において、七月三十日から一泊二日の日程で行われました。

この講習会は、御宿町子供会育成会が主催しているもので、参加した子どもたちは、暑さや初めての体験にめげることなく、次々とメニューをこなし、友情を深めました。今回は、この講習会での思い出を詠んだ子どもたちの俳句を紹介します。

いきいき ホットライン



インリーダー作品から

うまかつたみんなで食べたカレーがね
出し物でキャンプファイアーもりあがる
火が燃える夏の夜空にあかあかと
夏の星夜には星がにあかあかと
熱帯夜眠れずひっそり起きている
夏の夜消灯時間気にしてる
まくらなげ思い出作る夏の夜
ウォークラリー畑の中にスイカ発見
インリーダーなるかもしれない熱射病
地面から暑さが出てる暑いなあ
一宮楽しい思い出ありがとっ
たくさんの友だちでできた夏休み

悠乃 希望 諒 真美 有香 春菜 理紗 涼平 望 達也 遥 純士



もうダメ、疲れたよお

御宿お達者自慢 ⑭

近所の方がよくしてくれて、楽しい毎日

岡野 ひろさん

八十五歳
六軒町



「広報にでんのけ！
おいねーこったおー。」
と、取材にお伺いした際、
岡野さんが笑顔で一言。
気さくな感じで、はっ
きりとした口調で話され
る岡野さんは、元気バリ
バリ、八十五歳のおばあ
ちゃんです。
自宅前の畑で、野菜づ
くりをされており、十月
ごろから、そら豆やさや
いんげん、大根などの栽
培を行うとの事です。

自分で食べる程度の規
模で野菜づくりをされて
おり、楽しく作業されて
いるようです。
また、近所の方々とい
ろんな話をするのも楽し
みの一つ。毎月十日と二
十四日には、六軒町老人
クラブの皆さんと、お茶
を飲みながら雑談するな
ど、笑い声が絶えないと
の事です。
現在、独り暮らしをさ
れている岡野さんは、
「近所の方々がよくして
くれるので、毎日楽しい
です。好きな野菜づくり
も励みになるし、自由に
生活しています。」と、
話してくれました。
これからも、元気いっ
ぱいのおばあちゃんとい
てくださいね。

町づくり提案 ⑤

循環型社会の構築で
住みよい町づくりを



御宿町長 井上 七郎

御宿町ごみ焼却施設の改造工事の事務手続きも順調に進み、平成十四年十二月には、さらに厳しくなるダイオキシン類対策にむけて、諸事務を進めてまいります。

生ごみ処理機に対する助成制度も、皆様のごみ減量化に対する意識を十分感ずることができ、状況で推移しており、ダイオキシン類排出抑制にもつながるものと確信しております。

今後は、さらに継続推進を図ってまいります。ごみ焼却施設からダイオ

キシソ類を発生させないことは、まず燃やさないことから始まるのではないのでしょうか。

このためにも、有価物のリサイクル（買った店に返せるものは戻す）や、可燃性、不燃性のごみを徹底分別することに加え、生ごみ（台所から出すとき）の水分をわずかでも切るとい意識を持つことで、燃やす量が大幅に減ると考えております。

今後も、リサイクル・分別をより一層推進するとともに、ごみ処理について検討し、さらなる循環型社会の構築に努めてまいります。

健康ワンポイント

「高齢期の健康 その1」

9月15日は「敬老の日」、高齢者を敬い、長寿を祝う国民の祝日です。高齢期の健康の目標は、病気のあるなしではなく、日常生活を自立しておくことです。たとえ、何らかの病気を持っていたり、薬を飲んだりしていても、毎日をいきいきと元気に過ごしていくことができれば、その方の健康度は高いといえます。

★あなたの「いきいき度」は何点ですか？

次の質問に答えて、あなたの「いきいき度」（生活機能の自立度）をチェックしてみましょう！

| | | |
|----------------------------|----|-----|
| 1. バスや電車を使って一人で外出できますか | はい | いいえ |
| 2. 日用品の買い物ができますか | はい | いいえ |
| 3. 自分で食事の用意ができますか | はい | いいえ |
| 4. 請求書の支払いができますか | はい | いいえ |
| 5. 銀行預金、郵便貯金の出し入れが自分でできますか | はい | いいえ |
| 6. 年金などの書類が書けますか | はい | いいえ |
| 7. 新聞を読んでいますか | はい | いいえ |
| 8. 本や雑誌を読んでいますか | はい | いいえ |
| 9. 健康についての記事や番組に関心がありますか | はい | いいえ |
| 10. 友だちの家を訪ねることがありますか | はい | いいえ |
| 11. 家族や友だちの相談にのることがありますか | はい | いいえ |
| 12. 病人を見舞うことができますか | はい | いいえ |
| 13. 若い人に自分から話しかけることができますか | はい | いいえ |



あなたの「いきいき度」は…

_____ 点

※「はい」が1点、「いいえ」が0点で合計してみましょう。

★「いきいき度」をアップしよう！

「いきいき度」の得点が高い人ほど自立度が高く、健康度も高いといえます。13の質問項目には、健康を維持する3つの要素が含まれ、これらの3つが偏りなくできていることが重要といわれています。高齢になるにつれ総合点数は下がる傾向にありますが、自分自身の低下している部分を知り、日々の生活の中でそれを高めていくように心がけることが大切です。

※3つの要素

- ①在宅で一人でも生活できる能力□質問1～5
- ②趣味や学習などの知的な活動の能力□質問6～9
- ③家庭や地域での役割をはたす能力□質問10～13

☆次回は、「いきいき度」アップのための具体的な方法についてお知らせします。

トピックス



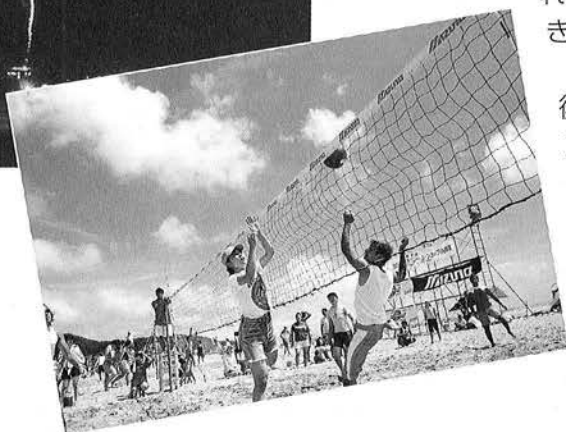
今年も、夏の御宿で様々な催しが開催されました。

8月2日に行われた花火大会では、スターマインなど、約1,000発が打ち上げられ、御宿の夜空で大輪を咲かせるたびに、大きな歓声があがっていました。

また、2001ビーチバレームーンカップin御宿が、8月18日からの2日間、中央海岸で行われました。

「御宿のうつくしい砂が、ビーチバレーを行うのには最適」ということで、ここ数年開催され、恒例のイベントになってきています。

夏のイベントが終わった後は、秋のイベントも盛りだくさん。8月20日から10月28日まで、おんじゅく伊勢えび祭りが開催されるほか、商工会等の秋の取組みなど、充実した事業を展開していきます。



夏だけじゃない！
秋の御宿も魅力満載



自分たちで企画し、地域の人々と触れ合いながら旅をする「夷隅郡市フロンティア・アドベンチャー2001」が、8月16日から5泊6日の日程で行われ、総数88人中、御宿町からは7名が参加しました。

これは、夷隅郡市1市5町の小学5・6年生と中学生を対象に、徒歩で4市町を通りながら、野外泊をするものです。

重いリュックを背負った子どもたちは、大原町立東小学校から出発。初めて体験することの連続で、旅の途中に疲れは見せたものの、最後は笑顔で旅を終えることができました。様々な障害を乗り越えた子どもたちは、身体・精神的に一回り大きく成長したことでしょ。

うわあーへびが出たー

夷隅郡市フロンティア・アドベンチャー2001

空手道とテニスの 女子がみごと優勝

～ 夷隅郡民体育大会 ～

第27回夷隅郡民体育大会が、8月5日に大原町を主会場として開催されました。

この大会は、スポーツの普及と健康増進、地域文化の発展などを目的に行われているものです。

御宿町は、水泳や野球、バレーボールをはじめ、卓球、テニス、剣道、ゴルフ、さらに、空手や弓道、ゲートボールの計11種目に参加しました。空手道とテニスの女子は見事優勝。他の競技についても、大健闘しました。



ミニ集会にご参加を

学校と家庭、地域社会が互いに理解し合い、協力し合う環境づくりを目指し、下記の日程によりミニ集会を開催します。

身近な教育、開かれた学校、児童・生徒の安全確保について、語り合しましょう。

どなたでも自由に参加できますので、ぜひご参加ください。



昨年行われた布施小ミニ集会の様子

問合せ先／教育委員会

| テ ー マ | 開 催 日 | 場 所 | 時 間 |
|---------------------------|-------------------|---------|---------|
| 地域住民とともに考える児童の安全確保 | 7月6日(金) (実施済み) | 岩和田小図書館 | 午後7時 |
| 子どものよりよい成長と地域の役割 | 10月26日(金) | 布施小学校 | 午後3時45分 |
| 開かれた学校づくり | 11月2日(金) | 御宿中体育館 | 午後3時15分 |
| 御宿高校について語る | 11月30日(金) | 御宿高校 | 午後3時30分 |
| 地域住民と共に考える「御宿っ子」への関わりについて | 12月12日(水) | 御宿小学校 | 午後3時30分 |

【御宿町民証・見本】 (表面)

御 宿 町 民 証
No. _____

(写真)

氏名 _____

生年月日 明・大・昭 年 月 日

住所 御宿町 _____

電話 _____

上記の者は、御宿町民であることを証明する。
平成 年 月 日発行
夷隅郡御宿町長

(裏面)

有効期限 平成 年 月 日

緊急連絡先 電話番号 _____

血液型 _____ 型 (本人の申し出により記載)

(このカードのご利用について)

- この町民証は、本人以外には使用できません。
- この町民証の有効期限後又は、御宿町民でなくなった時・汚損等した時は速やかに返却してください。
- この町民証を拾得された方は、下記まで連絡してください。

※この町民証は、身分確認以外には使用できません。
千葉県夷隅郡御宿町須賀1522番地
御宿町役場 福祉主管課 ☎0470(68)2511

町民証を発行しています

身分を証明するものを持たない方の本人確認用として、また、高齢の方の外出時や痴呆病状のある方が道に迷って保護された時など、身分確認ができるものとしてお使いいただくことを目的に、無料で『町民証』を発行しています。

対象者は、御宿町の住民基本台帳または外国人登録原票に登録されている満40歳以上の町民の方です。

(特に希望のある方は、40歳以下でも申請できます。)

問合せ先／保健福祉課 福祉係
内 線／211~212

町のいしき

【七月】

- 一日 海開き
- 二日 行政改革
住民懇談会
- 五日 社会を明るくする
運動夷隅地区大会
- 六日 高齢者スポーツ大会
- 八日 プール開き
- 九日 平成十三年
第二回臨時会
- 十日 夏休み
対策地区懇談会
- 十一日 町子ども議会
- 十二日 社会を明るくする
運動キャンペーン
- 二十日 町青少年
つどい大会
- 二十一日 メキシコ少年野球
団来町
- 二十四日 海と山の子交流会
(二十六日まで)
- 二十八日 町清掃センター焼
却施設改造工事進
捗状況説明会
- 二十九日 参議院議員選挙
像出發式
- 三十一日 初代月の沙漠記念

町政をより身近に

町ホームページでは、開かれた行政運営という視点から、『町長室』という項目を新たに設け、町長交際費の一覧や公務日誌等を公開しております。内容については、定期的に更新していきます。



町長室にて執務中



平成13年度御宿町こども議会第1回定例会の閉会后

町長室

- 御宿町長から町づくり提案（企業的な視点で町経営）
- 平成13年度町長交際費（4月から6月）
- 御宿町長の公務日誌（7月）

インターネットホームページ URL:<http://www.town.onjuku.chiba.jp/>

おんじゆく俳壇

岡本 俊康

打ち寄せる波を重ねてはや晩夏

福園千鶴子

目覚めれば合歓の花咲く宿の窓

大谷 仲

青田風老人ホームのわらべ歌

岡田まさし

汐の香のとどく病棟夕涼し

鶴岡 徳治

一湾の平らにもどる夜の秋

伊藤たけ志

砂灼けて川瘦せて来て海に入る

小野 玲子

ひと雨を迎へんとしてばら騒ぐ

河崎 康代

初めての赤子を見せに麦の秋

秋葉喜美江

岩清水顔ふって飲むうまさかな

嵯峨 通恵

まつ毛まで濡れて浦曲の海霧を覆ふ

櫻谷 敬蔵

手にのせて南瓜の出来をたしかめる

大曾根利枝

国道に草刈りのひと酷暑かな

伊藤 信雄

棚田植雲近くまで来て了る

岩田 明

メキシコの塔に声あり青嵐

姫野 千晴

浜ゆうに誘はれ想ひ空青し

前原 一徳

せせらぎに星流れくる螢影

田辺 致孝

ふぐろをば採り来て上る海女もあり

土井 久恵

涼しさや病棟日記をかいて日々

石田ゆき緒

炎帝のただある中の浦百戸

かけがえのない資源「水」 「水」は大切に...

8月24日現在

- ダム貯水率 47.1%
- 有効貯水量 272,000m³

水道事業班

町民バス利用状況(7月)

| | |
|------|----------------|
| 乗車人数 | 194人(朝)(1,155) |
| | 125人(昼)(699) |
| 計 | 319人(1,854) |

()内は平成13年1月からの累計です

【編集後記】

漁港に行く、伊勢えびなど水揚げされ、また、山の方では、とうもろこしや栗などが出番に備え、準備しています。

食欲の秋といいますが、御宿では、季節に関わらずいつでも新鮮な食材が、皆さんの食卓を賑わせているようです。

(S.S.)

◇お知らせ◇ 御宿広報で使用した写真及び広報保存用カバーをお分けします。ご希望の方は、役場企画財政課広報係までご連絡下さい。なお、保存用カバーについては、数に限りがありますのでお早めにご連絡下さい。(先着順)

INFORMATION

危険物取扱者試験の実施

- ▼試験の種類 甲種、乙種
(第1類～第6類)、丙種
- ▼日時 11月18日
午前10時～

- ▼会場 国際武道大学
- ▼願書受付期間
10月1日から10月4日まで
午前9時～午後5時まで

- ▼願書受付場所
大多喜町船子73-2

夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部

- ※受験願書等の必要な書類は、消防本部をはじめ、御宿分署、夷隅郡内消防分署に用意してあります。

- ▼問合せ 夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部
予防課・予防係
☎(82-4545)

小型船舶海技免状更新・失効講習会

海技免状は、5年毎に更新が必要です。海技免状の更新、失効再交付は、次の講習会で手続きを行うことができます。

- ▼9月18日 いいおかユートピアセンター更・失10時～

- ▼9月22日 千葉市文化センター更10時から・13時30分から、失13時30分から
- ▼9月30日 成田国際文化センター更・失10時～

※更・更新講習、失・失効講習

- ▼申込み・問合せ先
海事代理士 土倉事務所
☎0478(57)3078

小型船舶の登録制度が始まります

小型船舶の登録等に関する法律が、6月27日に成立しました。この法律は、総トン数20トン未満の小型船舶の登録により、所有権を公証できるものです。(漁船、係留船等は除く)

- ▼所有権の公証とは？

この法律に基づいて登録されることで、所有者を特定され、登録事項証明書が入手できます。船舶の売却、購入をする場合、安心して取引ができるようになります。

- ▼登録時期 今後1年以内に施行され、施行後にはじめての船舶検査の時期までに登録を行うことになります。

- ▼問合せ先 日本小型船舶検査機構本部
☎03(3239)0821(代)

税金、登記、行政手続等の合同無料相談会の開催

- ▼日時 9月29日午前10時から午後4時

- ▼会場 茂原総合市民センター、大原町文化センター、大多喜ショッピングプラザオリブ

- ▼相談内容 税金、相続、境界等に関する諸問題

- ▼問合せ先 千葉県税理士会 茂原支部
☎0475(22)2258

海の博物館で海の生物観察

- ▼講座

動かない動物たちの暮らし
日時 9月23日 時間10時～

定員 20名
対象 高校生以上

- ▼講座 海の危険な生き物

日時 10月14日 時間10時～

定員 60名
対象 中学生以上

日時 9月2日 10時～
9月16日 9時30分～



10月1日は、事業所・企業統計調査。

10月1日、全国一斉に、事業所・企業統計調査が行われます。9月下旬から、各事業所に調査員がお伺いし、調査票へのご記入をお願いしますので、ご協力をお願いします。

問合せ先 企画財政課 統計係 内線442

- ▼申込方法 一つの行事ごとに1住所、2氏名、3電話番号、4年齢、5職業、6希望行事名を明記の上はがき、FAX、または電子メールで、行事開催日の2週間前までに海の博物館あてに申込みください。
- (申込多数の場合、抽選)
- ▼問合せ先
〒299-5242 勝浦市吉尾1-2-3
千葉県立中央博物館分館 海の博物館
☎(76) 11333
電子メールアドレス
umihaku@chiba-muse.or.jp

